

# 平成23年度 第3回 温海地域審議会

日 時 平成23年9月22日（木）  
午後1時30分～  
場 所 温海庁舎 6階大会議室

## 会 議 次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 協 議

(1) 行政改革における地域庁舎の見直しについて

(2) テーマに基づく事業計画（案）について  
－ 分 散 会 －

(3) その他

4. 閉 会

## 協 議

(1) 行政改革における地域庁舎の見直しについて

(2) 地域審議会テーマに基づく事業計画（案）について

－ 分散会 － ※別紙名簿

1 地域グループのネットワーク化について

① イベントの情報発信（ソフト事業）

2 日浴道の利活用について

① インターチェンジ周辺の周遊観光づくり

② 花いっぱい運動との連携と公共施設整備

③ 天魄山の整備

④ 温和の森の再整備

3 農林水産業の後継者づくり

① サラリーマン第1次産業化プロジェクト

(3) その他

### 温海地域審議会委員名簿

役 職	所 属 団 体 役 職 名	氏 名	備 考
会 長	温海地域自治会長会会長	奥 井 厚	
副 会 長	温海町森林組合代表理事組合長	佐 藤 重 夫	
委 員	庄内たがわ農業協同組合理事	本 間 澄 男	
委 員	山形県漁業協同組合理事	本 間 満	
委 員	出羽商工会温海支部代表理事	柴 田 実	
委 員	あつみ観光協会副会長	齋 藤 守 峰	
委 員	あつみ福社会理事	橋 本 忠 志	
委 員	温海地区民生児童委員協議会会長	五十嵐 孝 昭	
委 員	温海地区小中学校PTA会長連絡会幹事校PTA会長	佐 藤 隆	
委 員	温海体育協会会長	佐々木 眞 人	
委 員	温海芸術文化協会事務局長	榎 本 五郎治	
委 員	老人クラブ連合会温海支部支部長	五十嵐 良 介	
委 員	温海地域婦人会会長	佐 藤 美代子	
委 員	温海地域青年団体連絡協議会会員	五十嵐 安 貴	
委 員	鶴岡市消防団温海方面隊隊長	劔 持 孝 一	
委 員	公 募	五十嵐 英 夫	
委 員	公 募	鈴 木 義 一	
委 員	公 募	齋 藤 徹	
委 員	公 募	佐 藤 容 介	
委 員	公 募	五十嵐 淳 子	

※任期2年（平成22年6月10日～平成24年6月9日）

### 温海地域審議会鶴岡市関係者名簿

所 属	職 名	氏 名	
温海庁舎	支所長	伊 藤 彦 市	
温海庁舎	総務課長	本 間 節 子	
温海庁舎	市民福祉課長	本 間 敏 廣	
温海庁舎	市民福祉課主幹	富 樫 達 男	
温海庁舎	産業課長	五十嵐 勇 一	
温海庁舎	産業課観光商工主幹	粕 谷 一 豊	
温海庁舎	建設環境課長	庄 司 又兵衛	
温海庁舎	温海分室教育課教育主幹	石 塚 み さ	
温海庁舎	総務課総務地域振興主査	五十嵐 浩 一	
温海庁舎	総務課調整主任	高 橋 亨	
温海庁舎	総務課調整主任	佐 藤 学	

## 第一分散会

所 属 団 体 役 職 名	氏 名	備 考
温海地域自治会長会会長	奥 井 厚	座 長
あつみ福祉会理事	橋 本 忠 志	
温海地区民生児童委員協議会会長	五 十 嵐 孝 昭	
温海地区小中学校PTA会長連絡会幹事校PTA会長	佐 藤 隆	
温海体育協会会長	佐々木 眞 人	
温海芸術文化協会事務局長	榎 本 五 郎 治	
温海地区老人クラブ連合会会長	五 十 嵐 良 介	
温海地域婦人会会長	佐 藤 美 代 子	
鶴岡市消防団温海方面隊隊長	剣 持 孝 一	
スポーツクラブネクサス理事長	齋 藤 徹	
鶴岡市まちづくり塾	五 十 嵐 淳 子	
【事務局】 総務課 総務地域振興主査	五 十 嵐 浩 一	運営担当
【事務局】 総務課 調整主任	佐 藤 学	記録担当

## 第二分散会

所 属 団 体 役 職 名	氏 名	備 考
温海町森林組合代表理事組合長	佐 藤 重 夫	座 長
庄内たがわ農業協同組合理事	本 間 澄 男	
山形県漁業協同組合理事	本 間 満	
出羽商工会あつみ支部代表理事	柴 田 実	
あつみ観光協会副会長	齋 藤 守 峰	
温海地域青年団体連絡協議会会員	五 十 嵐 安 貴	
鼠ヶ関地域協議会「蓬莱塾」会長	五 十 嵐 英 夫	
庄内たがわ農協温海基幹支所生産組合長会会長	鈴 木 義 一	
温海温泉旅館協同組合青年部長	佐 藤 容 介	
【事務局】 総務課長	本 間 節 子	運営担当
【事務局】 総務課 調整主任	高 橋 亨	記録担当

## 行政改革における地域庁舎の見直しについて（温海庁舎）

### 鶴岡市行財政改革大綱（抜粋）

#### ①組織・機構の見直し

##### ○ 着実な政策推進に向けた組織づくり

コミュニティの維持・再生、安全・安心・快適な市民生活の実現、少子高齢化への適切な対応、全市的な道路・施設などのインフラ整備・景観形成、少子化に対応したより良い教育環境の構築、地域文化の振興、効率的な業務執行体制の構築及び地域庁舎の活性化、効率化に向けた関係部課の再編統合や事務移管等を積極的に進める。また、予算・人材・施設・情報等の経営資源を効果的に活用するための見直しに努める。

##### ○ 市民の利便性向上の視点に立った組織の見直し

子育て、高齢者の支援に関する健康、医療、介護、福祉等の事業を一元化し、市民の利便性を向上する。また、地域庁舎を有するメリットを活かした効率的で利便性のある市民サービスを提供するとともに、市民・地域のニーズを的確に捉えることができる体制を構築する。

##### ○ 本所・庁舎間、部局間の機能分担の見直し

効果的で効率的な行政運営の観点から、本所の部課及び本所と地域庁舎との役割・機能の見直しや相互の連携強化を進めるとともに、地域の実情、業務内容と見合う合理的な組織に再編する。

### 鶴岡市行財政改革大綱に基づく実施計画（抜粋）

#### ①組織・機構の見直し

- (1) 地域活性化に向けた体制の整備
- (2) 住民の安全・安心、かつ、心豊かな暮らしに向けた体制の整備
- (3) 産業振興に向けた体制の整備
- (4) 経常的事務事業の集約又はブロック化

### <当面の主な見直し事項>

#### ○総務課

- ・消防団事務を消防本部に移管（危機管理は継続）し、消防組織を一体化
- ・教育課から業務の一部を移管するとともに、コミュニティ担当を一元化

#### ○市民福祉課

- ・納税部門を納税課に集約し、3庁舎（藤島・羽黒、櫛引・朝日、温海）に配置
- ・保健師を段階的に健康福祉部に集約のうえ、地域担当制として庁舎に駐在配置

#### ○産業課

- ・地域特性に配慮した重点配置
- ・課内班の再編による連携強化

#### ○建設環境課

- ・建設関係事務を建設部に集約のうえ、ブロック化（出先機関）により庁舎に配置

#### ○教育課

- ・業務の一部（地域づくり・コミュニティ関係事業等）を総務課に移管
- ・社会教育関係事務を教育委員会に集約のうえ、関係施設に配置

# 資 料

温海地域審議会のテーマに基づく

## 事業計画（案）

1. 地域グループのネットワーク化について 【総務課】
  - ①あつみイベントバンク運営事業 . . . 1 P
2. 日沿道の利活用について 【産業課】
  - ①温海地域ドライブコース作成・PR事業 . . . 7 P
  - ②観光案内板整備事業 . . . 8 P
  - ③天魄山環境整備事業 . . . 9 P
  - ④温和の森再整備事業 . . . 15 P
3. 農林水産業の後継者づくり
  - ①サラリーマン第1次産業化プロジェクト . . . 18 P

# 事業計画書

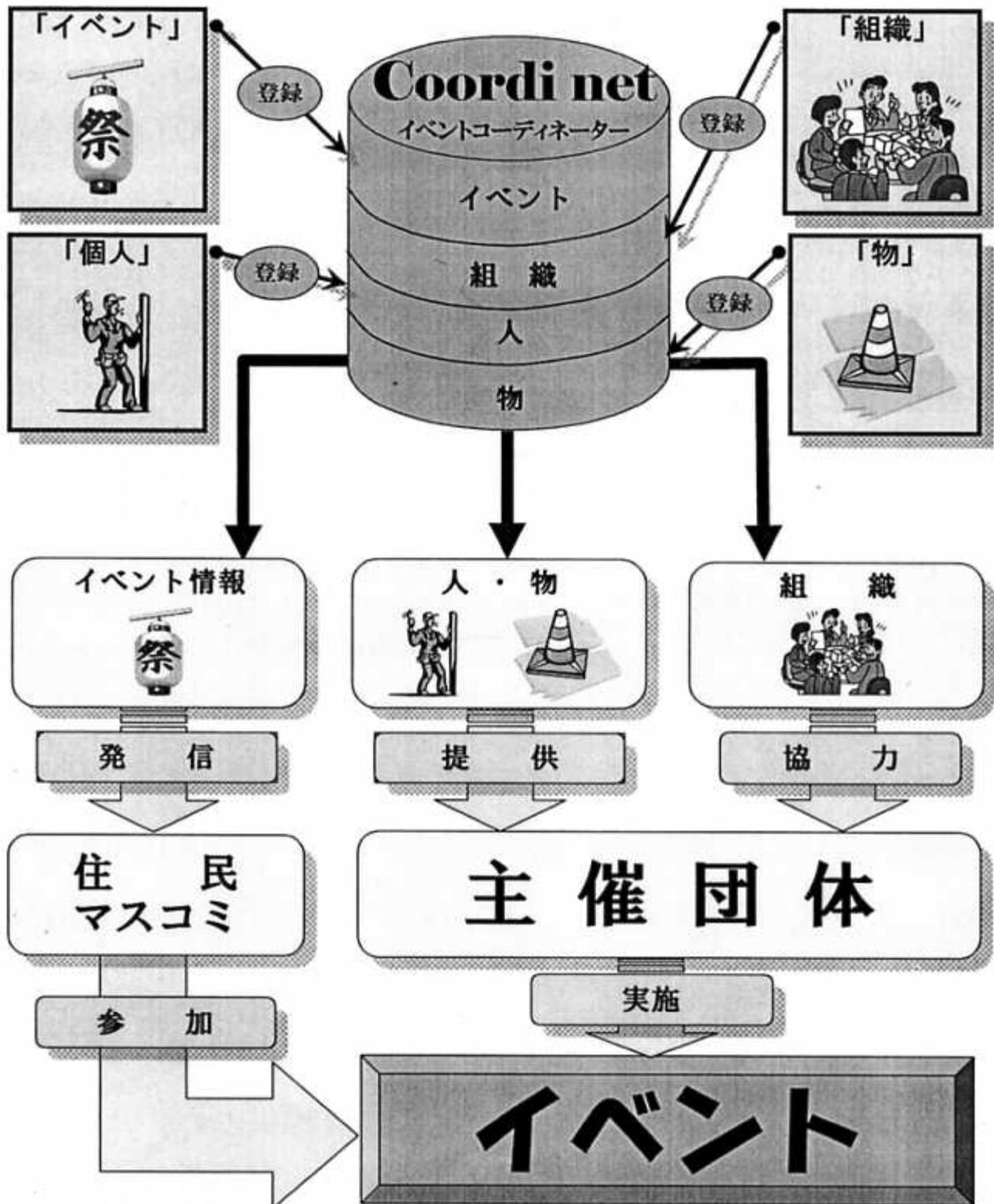
提案テーマ① 地域グループのネットワーク化について

担当課： 総務課

## 1 事業概要

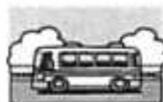
事業名	あつみイベントバンク運営事業
計画年度	平成24年度～平成 年度（ 年 ）
現状と課題	温海地域では観光協会や自治会、地域グループなどが地域の特徴を活かしたイベントが数多く行われているが、地域間のつながりが少なく、地域連携による新たな活力を生み出す方策が課題になっている。
事業目的	地域イベント情報を一元化したホームページの開設や小冊子の作成などにより地域内外に情報発信することで、宣伝効果や地域住民の関心を高めるとともにボランティアの参加を促す。また、地域グループ同士の情報交換やコラボレーションによりイベントを通じた人材の育成につなげる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベントコーディネーターの配置によるイベントバンクの運営</li> <li>① イベントコーディネーターの養成</li> <li>② 地域内イベントの集約、登録             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域内で行われているイベントを集約し、登録を行う。</li> </ul> </li> <li>③ イベント団体の登録・資源管理（人、物）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベント主催団体の登録を行う。</li> <li>・ 各主催団体で所有するボランティア等の人的資源、セーフティコーン・音響等の物的資源の登録を行い、情報提供を行い団体の負担を軽減する。</li> </ul> </li> <li>④ イベント情報の発信             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページ、市広報、情報誌等を利用したイベント情報の発信を行う。</li> </ul> </li> <li>⑤ 連結イベントの企画             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同時期、同日に開催されている地域内イベントについて関連性を持たせ、観光資源や文化的資源を連活させることにより地域内への滞在時間を確保する。</li> </ul> </li> <li>⑥ イベント共通券の発行</li> </ul>
事業執行上の課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各主催団体との役割分担（既存団体弱体化の懸念）</li> <li>○事務所の所在</li> <li>○人材の確保</li> </ul>
事業効果	<p>イベント情報を一元化することにより、これまで単独で実施してきた各種イベントに連帯感を持たせるとともに、ボランティアや物品などを有効に活用できる</p> <p>イベントに関するノウハウを蓄えることにより新たなイベント起こしにも効果が期待させる</p>

# 事業イメージ



※ 『Coordi net』 = 「コーディネート」「こお~でいねっと」「インターネット」の合成

# 連結イベント (例)



足湯カフェ



イベント情報  
の発信

Coordi net

- イベントの集約
- 連結イベントの企画
- 必要備品の斡旋
- ボランティアの斡旋

## 《あつみのんびり路線バスの旅》



7:02 発

7:33 着

日本国登山

11:09 着

10:58 発

イカまつり

14:09 発

14:23 着

バラ園まつり

「Coordi net 券」

- ・ バス
- ・ 食事
- ・ 入浴



## 平成23年度 イベント等開催予定表(庁舎)

NO.	名 称	期 間		参加 人員	参加者の構成				開 催 場 所	備考(主催者、内容等)	担当
		始	終		市民	県民	県外	関係者			
1	温海温泉朝市	4月1日	12月5日		○	○	○		温海温泉朝市広場	あつみ観光協会(0235-43-3547)	産 業 課
2	鼠ヶ関の御輿流し	4月15日	1月6日		○	○	○		鼠ヶ関川	鼠ヶ関公民館(0235-44-2112)	産 業 課
3	第7回義経上陸の地・鼠ヶ関を歩こう会	4月15日		60	○	○	○		鼠ヶ関地内	あつみ観光協会(0235-43-3547)	産 業 課
4	第26回温海さくらマラソン大会	4月17日		1,200	○	○	○		湯温海地内及び温海地域	さくらマラソン大会事務局(ふれあいセンター内)0235-43-4411	教 委
5	温海温泉河畔 桜並木ライトアップ	4月中旬			○	○	○		温海温泉河畔	あつみ観光協会(0235-43-3547)	産 業 課
6	しゃりん 旬菜祭り	4月24日		500	○	○	○		道の駅あつみ しゃりん	道の駅 しゃりん(0235-44-3211)	産 業 課
7	鼠ヶ関大漁旗フェスティバル	5月3日		8,000	○	○	○		鼠ヶ関港(はなさき路)	県漁協念珠関支所(0235-44-2100)	産 業 課
8	山戸能・山五十川歌舞伎奉納上演	5月3日			○	○	○		山五十川古典芸能伝承館	山五十川公民館(0235-45-2949)	教 委
9	木野俣獅子踊り	5月5日			○				木野俣地内	木野俣自治会(0235-47-2919)	教 委
10	しゃりん山菜まつり	5月GW		2,000	○	○	○		道の駅あつみ しゃりん	道の駅 しゃりん(0235-44-3211)	産 業 課
11	しゃりんもうそう祭り	5月8日		500	○	○	○		道の駅あつみ しゃりん	道の駅 しゃりん(0235-44-3211)	産 業 課
12	第22回あつみ温泉親睦ゲートボール大会	5月11日	5月12日		○	○			温海総合運動場	あつみ観光協会(0235-43-3547)	産 業 課
13	温海岳開山祭 ブナの森トレッキング	5月15日			○	○	○		温海岳・あつみ温泉	あつみ観光協会(0235-43-3547)	産 業 課
14	暮坪の棚田で農業体験(田植え)	5月15日			○	○	○		暮坪地内	あつみ観光協会(0235-43-3547)	産 業 課
15	摩耶山春の登山会	5月29日		60	○	○	○		越沢地内	あつみ観光協会(0235-43-3547)	産 業 課
16	温海特産品まつり	5月29日		1,000	○	○	○		8.88889E+31	出羽商工会温海支所(0235-43-2411)	産 業 課
17	てくてく健康里山歩き「義経上陸の地を巡る」	5月29日		100	○				鼠ヶ関・早田	ふれあいセンター(0235-43-4411)担当 社会教育体育班	教 委
18	わらび採りとアク抜き体験	6月5日			○	○	○		木野俣地内	あつみ観光協会(0235-43-3547)	産 業 課
19	あつみ温泉ばら園まつり	6月11日	6月26日	6,000	○	○	○		湯温海地内 あつみ温泉ばら園周辺	あつみ観光協会(0235-43-3547)	産 業 課

NO.	名 称	期 間		参加 人員	参加者の構成				開 催 場 所	備考(主催者、内容等)	担当
		始	終		市民	県民	県外	関係者			
20	しゃりん「道の駅」フェスティバル	6月12日		700	○	○	○		道の駅あつみ しゃりん	道の駅 しゃりん (0235-44-3211)	産 業 課
21	SLうまさぎっしり庄内号運行	6月18日	6月19日		○	○	○		JRあつみ温泉駅	温海庁舎産業課 観光商工班(0235-43-4617)	産 業 課
22	第16回うまいカ・干しイカ・イカまつり	6月19日		4,000	○	○	○		鼠ヶ関港(はなさき路)	あつみ観光協会 (0235-43-3547)	産 業 課
23	とれたてお魚夕市	6月24日			○	○	○		鼠ヶ関港	鼠ヶ関地域協議会『蓬莱塾』(0235-44-2112)	産 業 課
24	稚鮎の放流	6月25日			○				あつみ温泉・温海川河畔	あつみ観光協会 (0235-43-3547)	産 業 課
25	鼠ヶ関漁船クルージング	7月9日	8月21日		○	○	○		鼠ヶ関港	あつみ観光協会 (0235-43-3547)	産 業 課
26	鈴カラ竹筍直売まつり	7月10日			○	○	○		鈴地内	温海庁舎 農山水産振興班 (0235-43-4616)	産 業 課
27	マリンパークねずがせき、鼠ヶ関海水浴場 海開き	7月16日			○	○			マリンパークねずがせき	あつみ観光協会 (0235-43-3547)	産 業 課
28	第26回温海トライアスロン大会	7月17日		3,000	○	○	○		マリンパークねずがせき他	トライアスロン大会事務局(ふれあいセンター内) 0235-43-4411	教 委
29	稚鮎の放流	7月中旬			○				あつみ温泉・温海川河畔	あつみ観光協会 (0235-43-3548)	産 業 課
30	第7回天然岩ガキフェスティバル	8月6日		3,000	○	○	○		鼠ヶ関港(はなさき路)	県漁協念珠関支所 (0235-44-2100)	産 業 課
31	せせらぎの能	8月6日		800	○	○	○		温海温泉	あつみ温泉魅力づくり推進委員会(予定)	産 業 課
32	稚鮎の放流	8月中旬			○				あつみ温泉・温海川河畔	あつみ観光協会 (0235-43-3549)	産 業 課
33	戸沢花胡蝶歌舞伎	8月16日		200	○				戸沢公民館	戸沢公民館 (0235-45-2333)	教 委
34	しゃりんオープン記念行事(夕陽能)	8月21日		1,500	○	○	○		道の駅あつみ しゃりん	道の駅 しゃりん (0235-44-3211)	産 業 課
35	越沢そばの郷「郷清水」トレッキング	9月11日			○	○	○		越沢地内	温海庁舎産業課 (0235-43-4616)	産 業 課
36	奥羽三大古関鼠ヶ関トレッキング	9月18日		50	○	○	○		温海地域内	あつみ観光協会 (0235-43-3547)	産 業 課
37	てくてく健康里山歩き「日本海と湯けむりの里」	9月23日		100	○				峠ノ山～あつみ温泉	ふれあいセンター (0235-43-4411) 担当 社会教育体育班	教 委
38	暮坪の棚田で農業体験(稲刈り)	9月25日			○	○	○		暮坪地内	あつみ観光協会 (0235-43-3547)	産 業 課
39	温海おもてなし秋御膳	10月8日	11月30日		○	○	○		温海地域内	あつみ観光協会 (0235-43-3547)	産 業 課
40	第51回温海駅伝大会	10月9日		3,000	○				温海地域内	教育課社会教育体育班 (0235-43-4411)	産 業 課

NO.	名 称	期 間		参加 人員	参加者の構成				開 催 場 所	備考(主催者、内容等)	担当
		始	終		市民	県民	県外	関係者			
41	第23回関川しな織まつり	10月15日	10月16日	3,000	○	○	○		関川しな織センター	しな織センター (0235-47-2502)	産 業 課
42	摩耶山秋の登山会	10月16日			○	○	○		越沢地内	あつみ観光協会 (0235-43-3547)	産 業 課
43	金山坑道四の滝巡りトレッキング	10月23日			○	○			温海川地内	温海川自治会 (0235-47-2164)	産 業 課
44	鶴岡の街道を行く「出羽街道の宿場と峠路を行く」	10月29日		100	○				新潟県村上市小俣一小名部一小国	ふれあいセンター (0235-43-4411) 担当 社会教育体育班	教 委
45	温海岳閉山祭 ブナの森トレッキング	10月30日			○	○	○		温海岳・あつみ温泉	あつみ観光協会 (0235-43-3574)	産 業 課
46	第9回温海農林水産まつり	10月22日		1,500	○	○	○		道の駅あつみ シャりん	県漁協念珠関支所 (0235-44-2100)	産 業 課
47	木野侯赤かぶと漬込み体験	11月上旬			○	○	○		木野侯地内	あつみ観光協会(0235-43-3547)	産 業 課
48	21世紀かぶまつりin一霞	11月6日		500	○	○	○		一霞地内	一霞自治会 (0235-43-2772)	産 業 課
49	温海文化祭	11月3日		1,000	○				ふれあいセンター	教育委員会温海分室 (0235-43-4411)	産 業 課
50	越沢新そばまつり	11月5日	11月6日	500	○	○	○		越沢地内	まやのやかた (0235-47-2411)	産 業 課
51	シャりん感謝祭	11月13日		600	○	○	○		道の駅あつみ シャりん	道の駅 シャりん (0235-44-3211)	産 業 課
52	山戸能・山五十川歌舞伎奉納上演	11月23日			○	○	○		山五十川公民館	山五十川公民館 (0235-45-2949)	教 委
53	あつみ温泉一本木スキー場オープン	12月24日			○				あつみ温泉一本木スキー場	あつみ温泉一本木スキー場 (0235-47-2110)	教 委
54	山戸能寒土祭	1月中旬		50	○	○			山五十川公民館	山五十川公民館 (0235-45-2949)	教 委
55	おもてなし冬御膳	1月14日	2月29日		○	○	○		温海地域内	あつみ観光協会 (0235-43-3547)	産 業 課
56	あつみ温泉一本木スキー場まつり	1月15日			○				あつみ温泉一本木スキー場	あつみ温泉一本木スキー場 (0235-47-2111)	教 委
57	シャりん寒鯨祭り	1月29日		500	○	○	○		道の駅あつみ シャりん	道の駅 シャりん (0235-44-3211)	産 業 課
58	あつみ温泉一本木カップスキー大会	2月18日		300	○		○		あつみ温泉一本木スキー場	あつみ温泉一本木スキー場 (0235-47-2111)	教 委
59	あつみ温泉一本木スキー場感謝祭	2月26日			○	○			あつみ温泉一本木スキー場	あつみ温泉一本木スキー場 (0235-47-2111)	教 委
60	あつみ温泉湯のまち人形めぐり	3月1日	3月31日		○	○	○		温海温泉敷野の旅館・商店と特設会場	あつみ観光協会 (0235-43-3547)	産 業 課

## 事業計画書

提案テーマ	日沿道の利活用について
-------	-------------

担当課	温海庁舎産業課
-----	---------

### 1 事業概要

事業名	温海地域ドライブコース作成・PR事業
計画年度	平成24年度～平成24年度（1ヶ月）
現状と課題	日沿道の開通によって、これまでよりも遠方からの観光客の増加が見込まれることから、（仮称）あつみ温泉インターチェンジは観光地であるあつみ温泉への重要な玄関口となる。（仮称）あつみ温泉インターチェンジからあつみ温泉へのアクセスは温海トンネル経由の県道が主要道路となり、インターチェンジ周辺はもとより、あつみ温泉へのアクセス道路周辺の散策道や景観を観光資源として活用した魅力ある観光地づくりが課題になっている。
事業目的	（仮称）あつみ温泉インターチェンジを降りてからの地域内観光や、あつみ温泉を拠点とした周遊観光など、旅行客のニーズにあわせた魅力ある観光コースづくりを検討する。
事業内容	日沿道の延伸に伴い自家用車利用の観光客の増加が予想されることから、温海地域内のドライブモデルコースを作成し、温海地域への観光客の増加を図る。
事業執行上の課題・問題点	あつみ観光協会は旅行業法で定める資格を持たないため、商品の販売ができない。
事業効果	あつみ温泉街近隣の絶景スポットとしてPRすることで温泉旅館への宿泊客の増加が期待できる。また、ドライブコースとしての日帰り観光客の増加により、温海地域全体の集客も期待できる。

## 事業計画書

提案テーマ	日沿道の利活用について
-------	-------------

担当課	温海庁舎産業課
-----	---------

## 1 事業概要

事業名	観光案内看板整備事業
計画年度	平成23年度～平成23年度（1ヶ年）
現状と課題	日沿道の開通によって、これまでよりも遠方からの観光客の増加が見込まれることから、（仮称）あつみ温泉インターチェンジは観光地であるあつみ温泉への重要な玄関口となる。（仮称）あつみ温泉インターチェンジからあつみ温泉へのアクセスは温海トンネル経由の県道が主要道路となり、インターチェンジ周辺はもとより、あつみ温泉へのアクセス道路周辺の散策道や景観を観光資源として活用した魅力ある観光地づくりが課題になっている。
事業目的	（仮称）あつみ温泉インターチェンジを利用して訪れる方々に地域住民の歓迎の気持ちを表すため、商工会が計画している（仮称）あつみ温泉インターチェンジから温海温泉までの沿線に花いっぱい運動と連携して、アクセス道路に案内看板等を設置する。また、あつみ温泉への日帰り客の増加が見込まれることから、温泉街における休憩スペースの確保や利用しやすい公衆浴場の運営、あつみ温泉バラ園を高齢者にも親しみやすい段差の解消や広い場所への移設を検討し、滞在時間の充実を図る。
事業内容	日沿道（仮称）あつみ温泉ICからあつみ温泉までの県道沿いに歓迎塔（看板）を設置する。 設置場所、歓迎塔又は看板の形状の検討については、あつみ観光協会及び旅館組合等と相談の上決定する。
事業執行上の課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置場所の選定</li> <li>・設置後の維持管理</li> </ul>
事業効果	あつみ温泉街への誘導目印になるとともに、来訪者に対する歓迎の気持ちを表現できる。

## 事業計画書

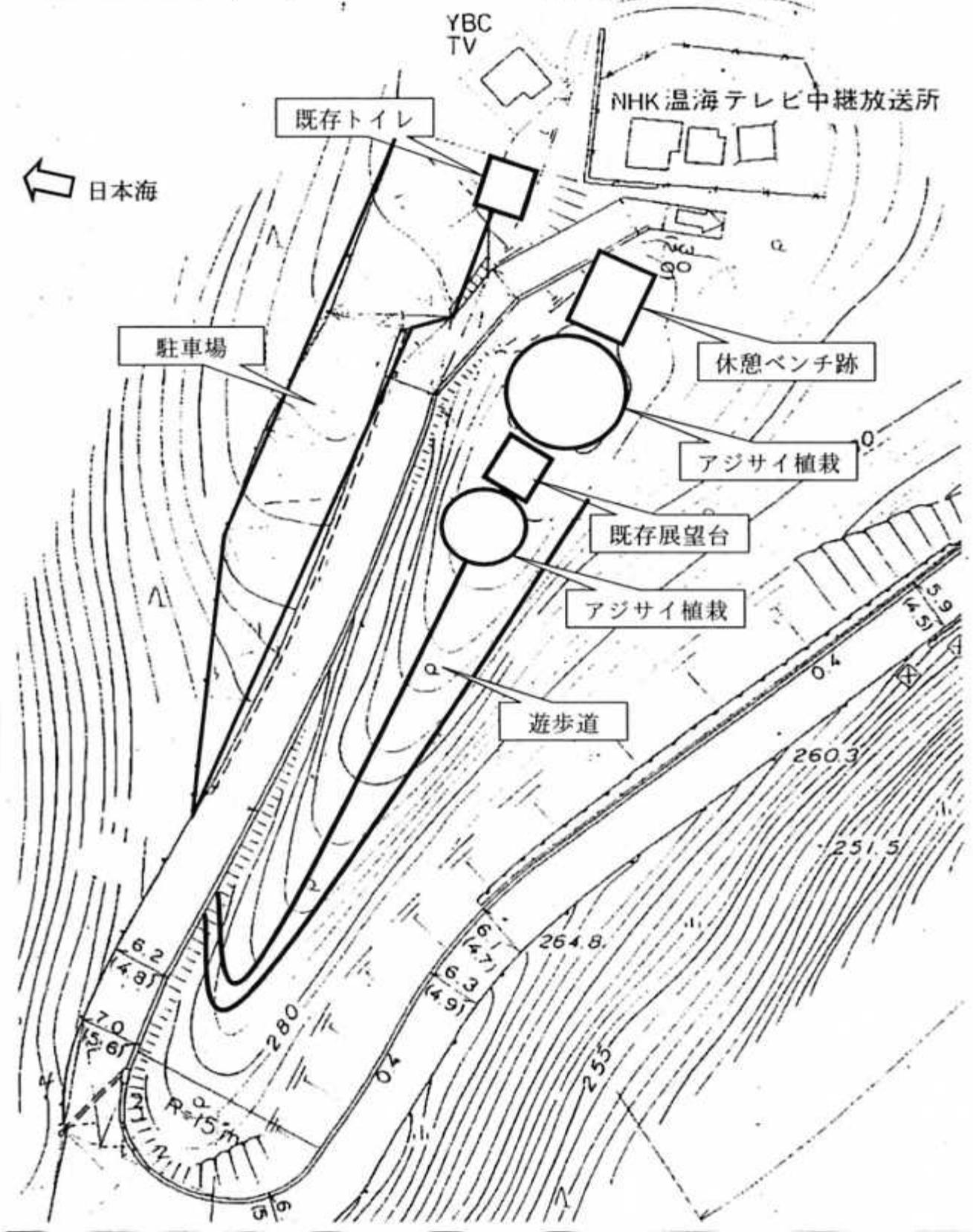
提案テーマ	日沿道の利活用について
-------	-------------

担当課	温海庁舎産業課
-----	---------

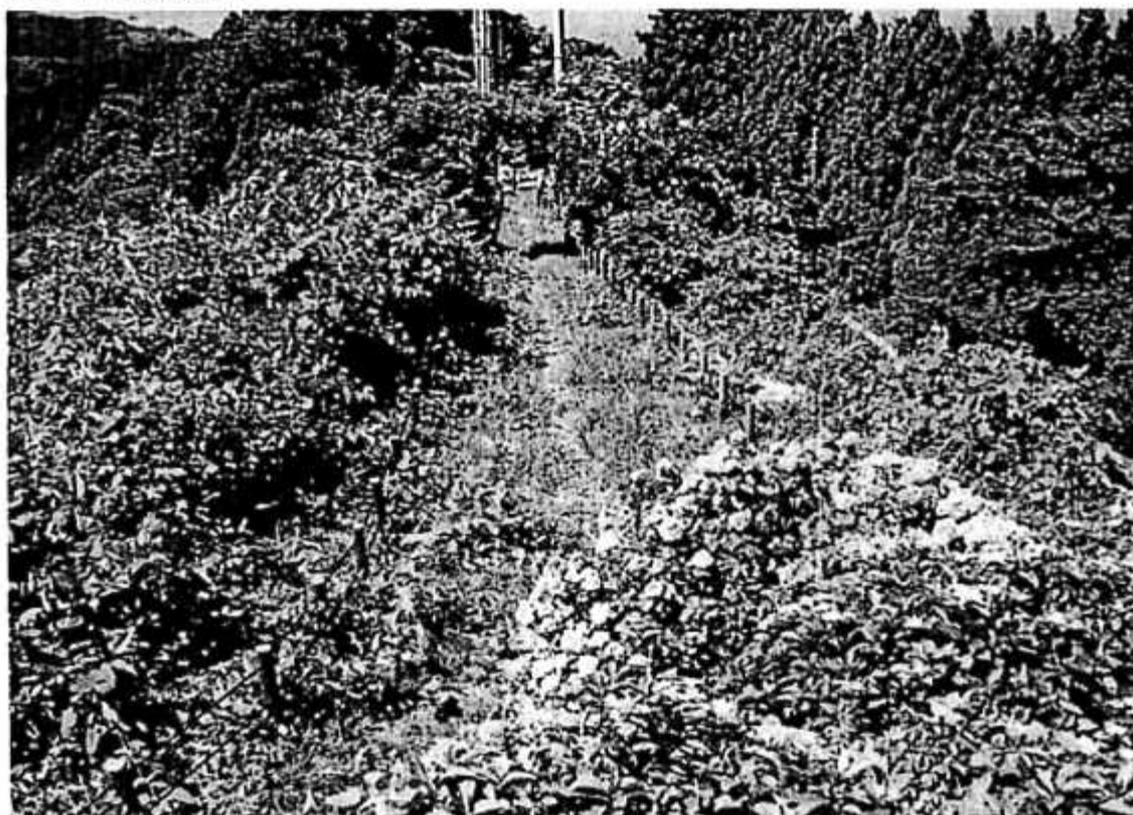
### 1 事業概要

事業名	天魄山環境整備事業
計画年度	平成24年度～平成28年度（5ヶ年）
現状と課題	日沿道の開通によって、これまでよりも遠方からの観光客の増加が見込まれることから、（仮称）あつみ温泉インターチェンジは観光地であるあつみ温泉への重要な玄関口となる。（仮称）あつみ温泉インターチェンジからあつみ温泉へのアクセスは温海トンネル経由の県道が主要道路となり、インターチェンジ周辺はもとより、あつみ温泉へのアクセス道路周辺の散策道や景観を観光資源として活用した魅力ある観光地づくりが課題になっている。
事業目的	天魄山山頂からの日本海や佐渡、鳥海山のすばらしい展望を遮る杉などの伐採や山頂の休憩施設の改修、駐車場周辺的环境整備を図り観光客にPRすることで、日帰り客はもとより、宿泊客が旅館からマイクロバスやタクシーで夜景を見に来ることも期待できる。また、天魄山中腹から通じる西山林道の眺望もすばらしく、林道周辺的环境整備や西山林道から神馬沢林道を結ぶ新たな林道が整備されれば魅力的な散策ルートになる。
事業内容	あつみ温泉周辺観光スポットとして天魄山山頂と山頂までのルートを整備する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩施設等の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>H24 既存展望台の修繕 案内標識の設置</li> <li>H25 休憩ベンチの設置 見どころ説明板の設置 展望台の新設</li> </ul> </li> <li>・山頂からの展望の確保 H24 樹木の伐採、下刈り</li> <li>・山頂、駐車場周辺的环境整備 H24～草刈等</li> <li>・山頂までの市道脇の杉林の間伐 H24～H25</li> </ul>
事業執行上の課題・問題点	山頂までの市道の道路照明や山頂に外灯がなく、夜景スポットとしては危険な状況にある。 樹木、雑木については、年々成長することから、定期的な伐採等が必要である。
事業効果	あつみ温泉街近隣の絶景スポットとしてPRすることで温泉旅館への宿泊客の増加が期待できる。また、ドライブコースとしての日帰り観光客の増加により、温海地域全体の集客も期待できる。

天魄山山頂略



展望台南側遊步道



展望台北側



トイレ



駐市場



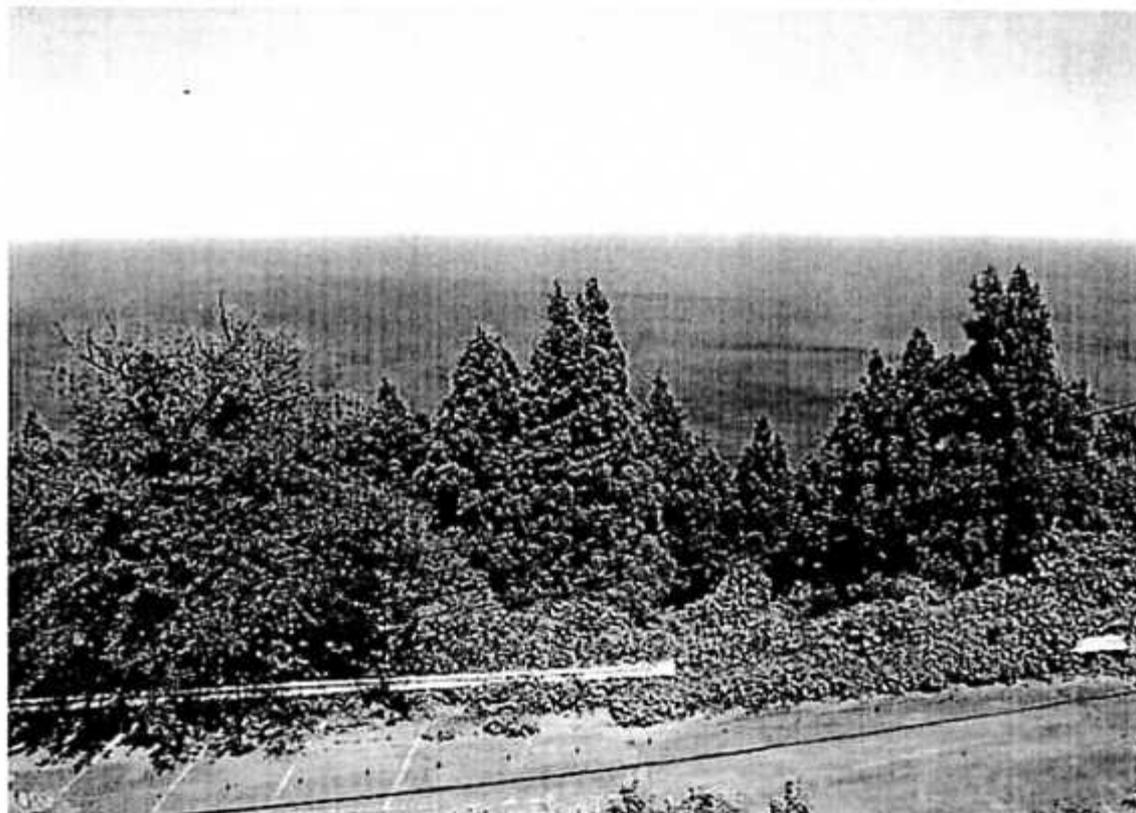
展望台



休憩ベンチ跡



展望台からの眺望



展望台からの眺望



## 事業計画書

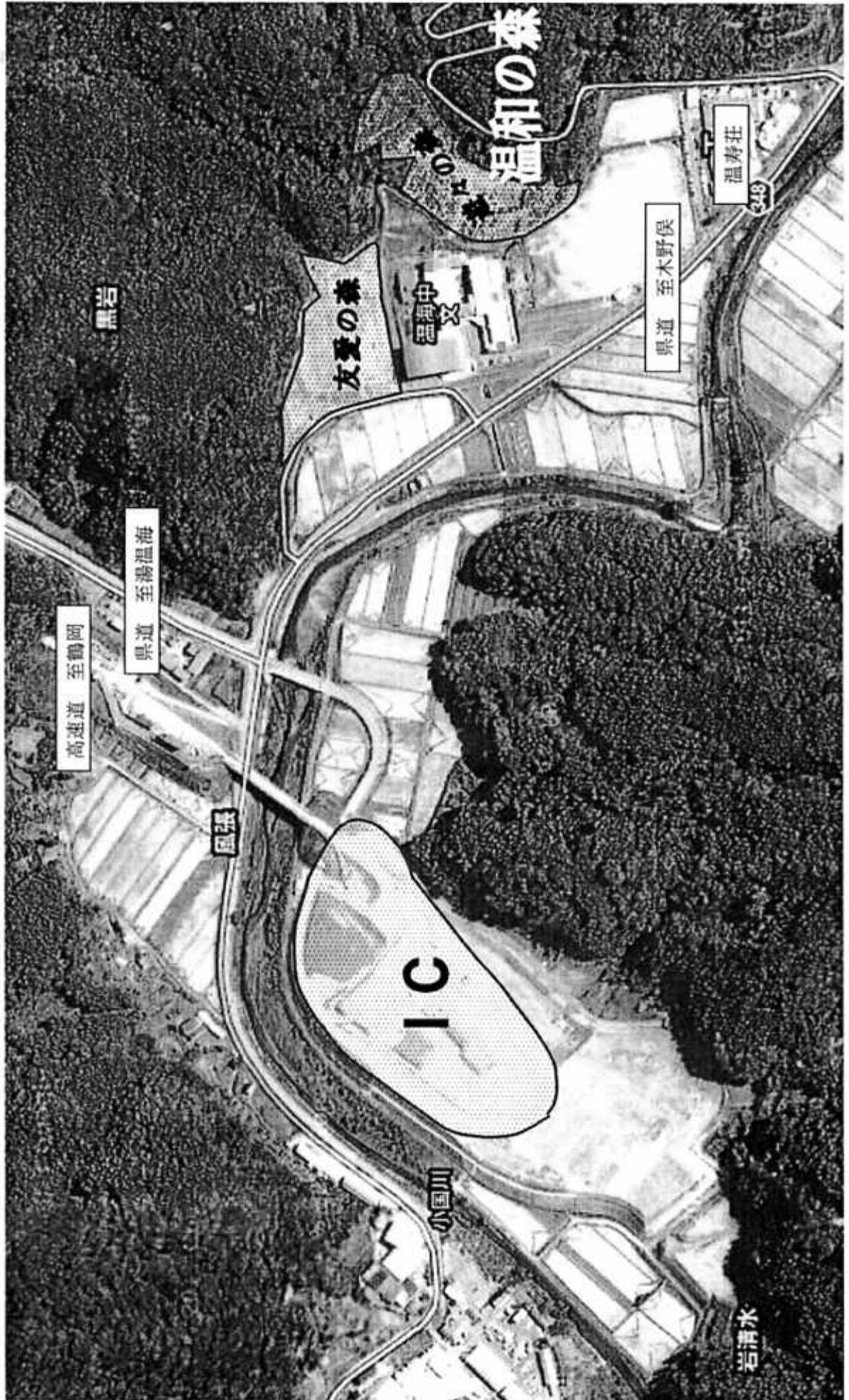
提案テーマ	日沿道の利活用について
-------	-------------

担当課	産 業 課
-----	-------

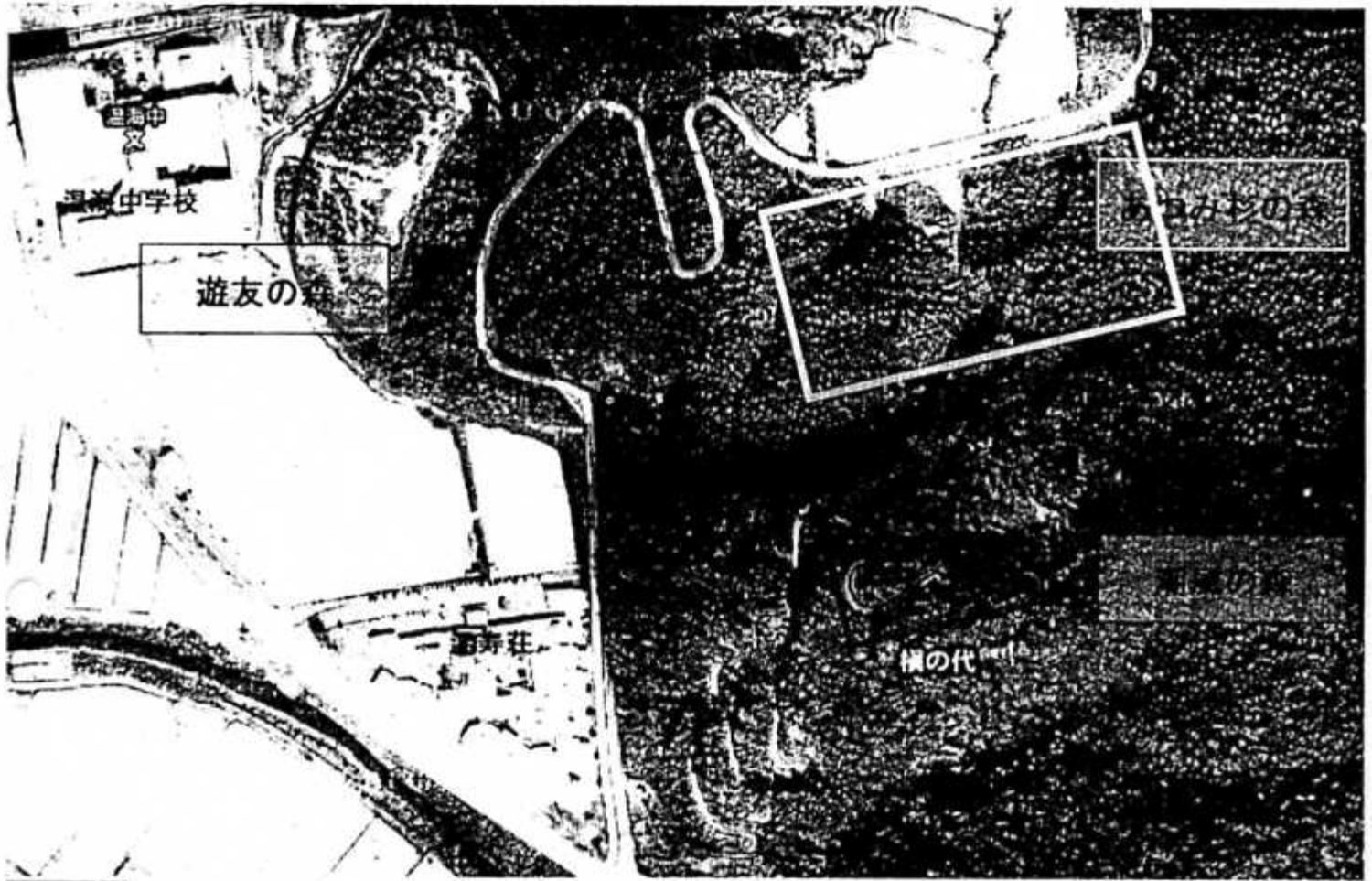
### 1 事業概要

事業名	温和の森の再整備
計画年度	平成 25 年度 ～ 平成 26 年度 ( 2 ヶ年 )
現状と課題	県で整備した「温和の森」については、樹木を中心に植栽され、散策道や休憩所、駐車場などが整備されているが、草木が生い茂っている場所もあることや、目だった案内板などもないことからあまり活用されていない。
事業目的	「温和の森」の再整備により、施設の有効活用と高速道路を利用してくる観光客数の増大を図る。
事業内容	<p>①案内看板の設置 高速からおりて来たところに、「温和の森」が存在することの看板の設置。</p> <p>②施設の再整備 遊歩道や植栽など、散策したくなるような再整備。景観確保のための樹木伐採。</p> <p>③グランドゴルフ場の造成 中学校の裏山部分にグランドゴルフ場を造成し、「ゆうあいの森広場」と併せて活用を図る。</p>
事業執行上の課題・問題点	<p>①看板の設置場所の確保整理。</p> <p>②県との協議が必要。</p> <p>③地権者との合意。維持管理に関する課題。</p>
事業効果	植栽や遊歩道の再整備等を行い、散策したくなるような魅力的な森づくりを行うとともに、高速道路の利用者に施設の存在をPRすることにより、利用者（観光客数）の増大が図られる。更に、大会が開催されるグランドゴルフ場を造成し、友愛の森広場と併せて活用することにより観光客数の増大と施設の有効利用が図られる。

# IC・温和の森配置図



# 温和の森全体図



## 遊友の森

森林の中での遊びをとおし、親しみを持っていただく森。小鳥などの小動物たちにも集まってもらえるよう、ケヤキを中心とした広葉樹を植栽している。

## 風の森

木の不自由な方にも森林に親しんでいただけるように整備した。日本海などの景色を楽しむことができる。

## あつみ杉の森

森の中を散策し、森林に親しむことができる。

### 遊友の森

この森は、ケヤキを中心とした広葉樹を植栽している。小鳥などの小動物たちにも集まってもらえるよう、整備している。

種別	自然林
種別	人工林
種別	雑木林

生活環境保全林整備事業 AAA 山形県 森林課

### 潮風の森

この潮風の森は、木の不自由な方にも森林に親しんでいただけるように整備した。日本海などの景色を楽しむことができる。

生活環境保全林整備事業 AAA 山形県 森林課

### あつみ杉の森

ここにあつみ杉の森です。森の中を散策し、森林に親しむことができます。

生活環境保全林整備事業 AAA 山形県 森林課

## 事業計画書

提案テーマ	農林水産業の後継者づくりについて
-------	------------------

担当課	産 業 課
-----	-------

### 1 事業概要

事業名	サラリーマン第一次産業化プロジェクト
計画年度	平成24年度～平成26年度（3ヶ年）
現状と課題	温海地域における農林水産業は高齢化が進み、後継者不足が深刻な状況にある。農林業においては山林、農地の荒廃が進み、水産業においては特に一本釣り漁業や磯見船の高齢化が目立っている。一方では団塊の世代と呼ばれる年齢層が退職の時期を迎えており、その方々をどう活用して第一次産業を活性化させるかが課題となっている。
事業目的	サラリーマンやすでに退職された方や間近に退職を迎えられる方をターゲットにして、第一次産業を実践していただき、収穫の喜びを体験することにより、農林水産業に対する興味を持ってもらうとともに、将来的には第一次産業の後継者として定着してもらうことを目的とする。
事業内容	<p>①農業 これまで実施してきた未利用ハウス調査等の結果を踏まえつつ、さらには作付けするための条件が良好な休耕田などを活用して、稲作や畑作の体験事業を実施する。農地法の関わりもあることから、圃場は市で事業用として所有者から借上げ、あくまでも体験事業として農産物の作付けを行う。また、安定した作業の継続を図るため、なるべくグループによる取り組みを推進する。収穫されたものは参加者で分配する。</p> <p>②林業 「サラリーマン林太郎」として、一連の森林整備や施業の実践を行なう。</p> <p>③水産業 一本釣り船や磯見船に漁業者と一緒に乗船し、そのやり方などを実践する。</p>
事業執行上の課題・問題点	<p>①農地の確保と農地法上の問題の解決。</p> <p>③協力していただける漁業者の確保。</p>
事業効果	実際に第一次産業にたずさわり、収穫の喜びを体験することにより、当初は趣味の領域であっても、場合によっては本格的な農業の実践に発展する可能性も秘めており、今後の展開によっては多少高齢になるかもしれないが、新たな後継者の育成、もしくは第一次産業の実践者としての第一歩が期待されるものである。